

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-35834

(P2006-35834A)

(43) 公開日 平成18年2月9日(2006.2.9)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
B 4 4 F 1/06 (2006.01)	B 4 4 F 1/06	5 C 0 9 6
A 4 7 F 8/00 (2006.01)	A 4 7 F 8/00 Z	
B 4 4 C 5/08 (2006.01)	B 4 4 C 5/08 C	
G 0 9 F 13/04 (2006.01)	G 0 9 F 13/04 Z	

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2004-240172 (P2004-240172)
 (22) 出願日 平成16年7月23日 (2004.7.23)

(71) 出願人 504317167
 濱口 吉男
 愛知県知立市弘法町74-24 ハイッ
 ラ・メイジュ2B
 (72) 発明者 濱口 吉男
 愛知県知立市弘法町74-24 ハイッ
 ラ・メイジュ2B
 Fターム(参考) 5C096 CC10 FA05

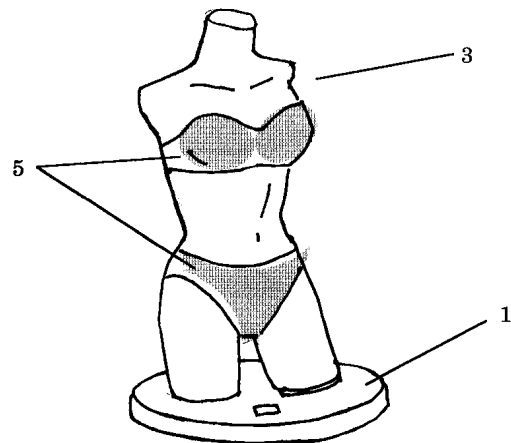
(54) 【発明の名称】 着せ替えのできるインテリア照明器具

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 購買者が外観を容易にリニューアルできるインテリア照明器具を提供する。

【解決手段】 ベース1の蛍光灯を取り付けた突起部分に、トルソ型3等のシェードの筒状部分を嵌合させて固定し、シェード部分には水着、ショーツ、ブラジャー、キャミソール等の形状を模した色彩の美しい装飾具を取り付ける。ベース1のスイッチを入れると蛍光灯が点灯し、透過光が装飾具をきれいに発色させる。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シェードの外側に交換の容易な装飾具を着脱できるようにしたインテリア照明器具及び、それに装飾することを目的とした装飾具商品。

【請求項 2】

内側に光源を有し、半透明のボディから透過する柔らかい光で、衣装の色彩をきれいに際立たせる仕組みの着せ替え人形。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

この発明は、シェード部分の外側に装飾具を着脱できるようにした、インテリア照明器具に関するものである。

【技術背景】

【0002】

従来インテリア照明器具は、製造された時のデザイン、色等の外観を購買者が手を加えて変更することは容易でなかった。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

そのため、購買者が器具の外観を自分好みにアレンジしたくても、容易にはできなかつた。また、頻繁に買い換えるものでもなく、購買者は、外観に飽きても、しばらくは我慢せねばならず、販売者側にしても、購買者に次の商品を買ってもらえるのは、かなり先のことになる。

【課題を解決するための手段】

【0004】

シェード部分の外側に交換が容易な装飾具を着脱できるようにする。シェード部分は人の興味を惹き、且つ装飾具が着けやすい形状にする。装飾具は透過光で美しく発色するカラフルな布、樹脂、ガラス等の素材を用いる。特に安価な布をメインの素材とすることで、装飾具の価格を低く抑え、新しく照明器具を購入するよりはるかに安く、既存の器具の外観をリニューアルできるようにする。装飾具の種類を充実させ、購買者が自分の好みに合ったものを選べるようにする。可能ならば、装飾具の新作を頻繁に出す。

【発明の効果】

【0005】

カラフルな布地やガラスを透過した光はまことにきれいなものです。

それらの素材を用いた装飾具は、その色彩とデザイン如何で、照明器具の光を効果的に変化させることができます。簡単に取り替えられる、種類の豊富な装飾具は、照明器具のインテリア性能を向上させます。

装飾具は一点あたりの価格が安価なので、購買者に負担を感じさせず、多数購入してもらえると考えられます。主素材が布の装飾具は折りたたむことができ、わずかなスペースに収納できるので、多数購入しても、収納場所に困ることなく保管しておくことが可能です。購買者は、気に入った装飾具を選び、好きな時に取り替え、照明器具の外観をリニューアルすることができます。また、シェード部をトルソ型(3)のような人の興味を惹く形状にすれば、装飾具を取り替える過程自体も、着せ替え人形の感覚で楽しむことができます。

販売者は照明器具を一台売れば、その何倍もの装飾具を買ってもらえることが期待できます。装飾具部分だけの交換で済めば、製造時にコストのかかる、シェード部とベース部の高額な金型費を抑えることにもなります。

【発明を実施するための最良の形態】

【0006】

ベース(1)の蛍光灯(2)を取り付けた突起部分にシェードの筒状部分(トルソ型(

10

20

30

40

50

3) の場合、片方の大腿部) を嵌合させ、固定する。シェード部分はトルソ型(3)の他に脚型(4)、手、頭、ドクロ、動物等の形状が考えられるが、装飾具のバリエーションを最も豊かにできるのが、トルソ型(3)である。トルソ型シェード(3)には、水着、ショーツ、ブラジャー、キャミソール等の形状を模した色彩の美しい装飾具を取り付ける。ベース(1)のスイッチを入れると蛍光灯(2)が点灯し、透過光が装飾具をきれいに発色させる。

大きさはトルソ型の場合、高さ40cm(実際の人サイズの2分の1~3分の1)程度、片手で容易に持てる大きさ重さとする。蛍光灯(2)が少し傾いているのは、トルソ(3)のなるべく中央に寄せ、全体の明るさを均一にするためである。他の形状のシェードも同じベース(1)に嵌合する構造とする。発展型として、トルソに手足を付けた、内側から光る着せ替え人形が考えられる。全身型にすればロングドレス、ウエディングドレス等、着けられる装飾具の幅がさらに広がる。ただし、ベース(1)に取り付けるには不適當で、ボディも複数のパーツに分けねばならず、コストが高くなることが予想される。コスト面からは、ベースとシェードのシンプルな組み合わせ構造が安価で最適と思われる。

10

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】 トルソ型シェードの斜視図である。

【図1】 シェードを外した図である。

【図1】 脚型シェードの斜視図である。

20

【符号の説明】

【0008】

1 ベース

2 市販の20w程度のコンパクトタイプの蛍光灯、あるいはそれと同等の、入手が容易な光源となる器具

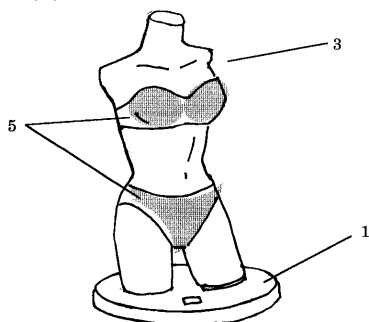
3 トルソ型シェード

4 脚型シェード

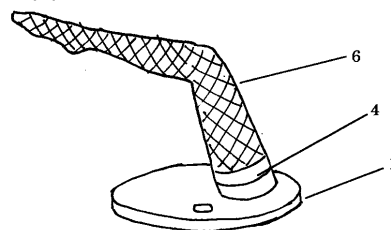
5 装飾具一例

6 装飾具一例

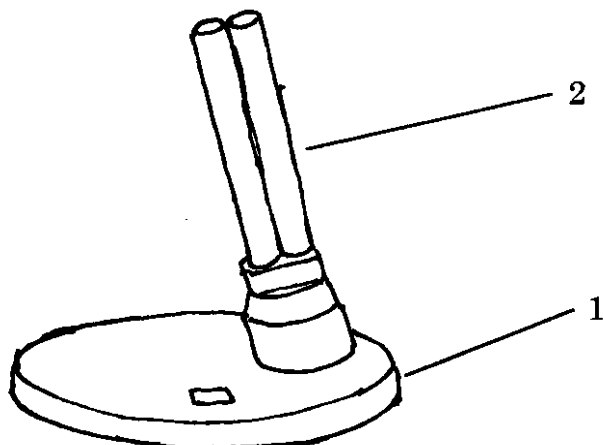
【図 1】



【図 3】



【図 2】



【手続補正書】

【提出日】平成16年9月21日(2004.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【図 1】 トルソ型シェードの斜視図である。

【図 2】 シェードを外した図である。

【図 3】 脚型シェードの斜視図である。

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月18日(2005.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

ベース(1)の光源(4)を取り付けた突起部分にシェードの筒状部分(トルソ型(3)の場合、片方の大腿部)を嵌合させ、固定する。トルソ型シェード(3)には、水着、ショーツ、ブラジャー、スリッパ、キャミソール等の形状を模した色彩の美しい装飾具(2)を取り付ける。ベース(1)のスイッチを入れると光源(4)が点灯し、透過光が装飾具をきれいに発色させる。光源としては蛍光灯が安価で適当であるが、LEDにすれば消費電力と発熱を抑えることができ、また、シェードに収めやすい形状になり、小型軽量

化が図れる。大きさはトルソ型の場合、高さ20～40cm（実際の人サイズの2分の1～4分の1）程度、片手で容易に持てる大きさ重さとする。発展型として、トルソに手足を付けた、内側から光る着せ替え人形が考えられる。全身型にすればロングドレス、ウエディングドレス等、着けられる装飾具の幅がさらに広がる。ただし、ベース（1）に取り付けるには不適當で、ボディーも複数のパーツに分けねばならず、コストが高くなることが予想される。コスト面からは、ベースとシェードのシンプルな組み合わせ構造が安価で最適と思われる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【図1】トルソ型シェードの斜視図である。

【図2】シェード内の光源の図である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

- 1 ベース
- 2 装飾具一例
- 3 トルソ型シェード
- 4 光源（蛍光灯、LED等）

【手続補正4】

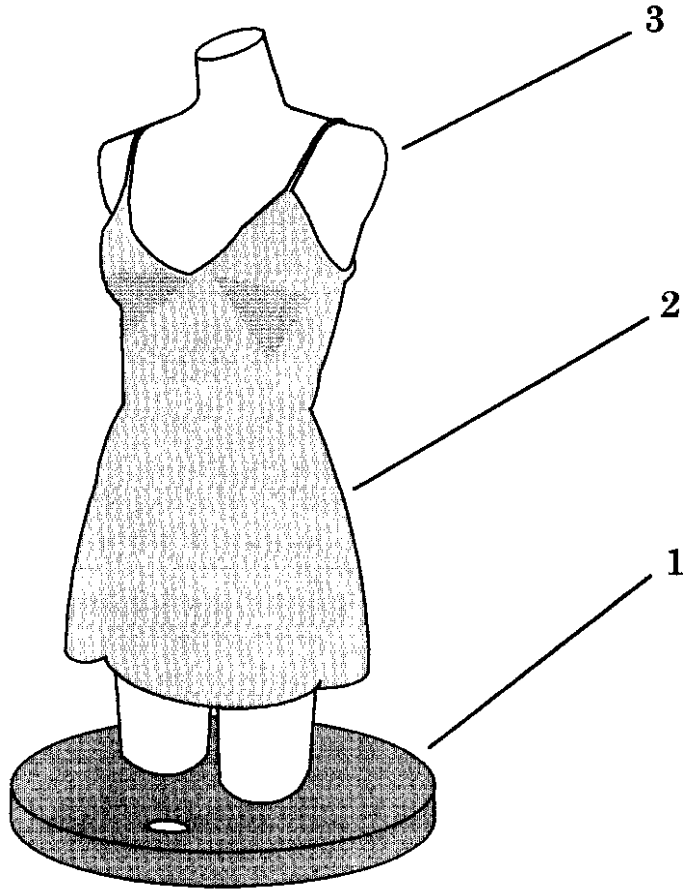
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 】



【 手続補正 5 】

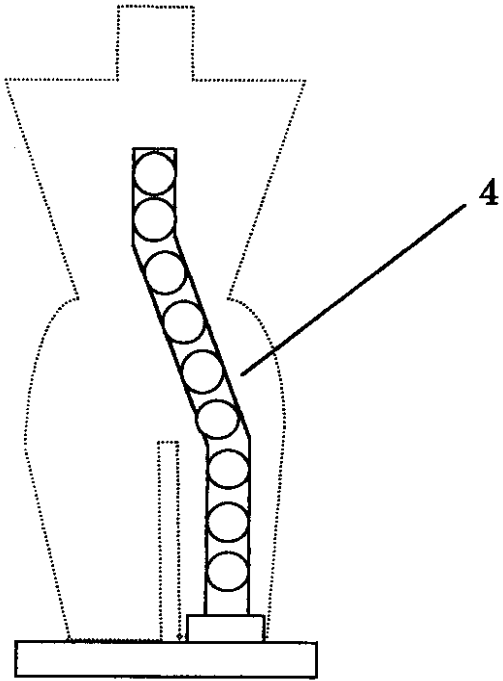
【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 2

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 図 2 】



【 手続補正 6 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 3

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】